

寒さのピークを迎え、これからも寒い日が続いて行きます。思い返せばここ数年、日本に【春】と感じられる期間が少なくなっている気もします。いずれ消滅してしまうかと考えてしまうほどに現在の異常な気候に嫌気がさします。私は春が一番好きな季節のために、非常に悲しいです。SIMCO9月号で、Yマネージャーが次のライブでお会いしましょうと記載していましたが近々、私はライブに行くのですがYマネージャーは戦いについてこれないのでおいていきます。



青切符制度



今年の4月1日から自転車にも交通反則違反制度(青切符制度)が適用されます。交通違反をした場合の手続きを簡略化するための仕組みです。一定期間内に反則金を納めると、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けずに事件が処理されます。この時、発行される交通反則通告書がいわゆる青切符と呼ばれます。

令和6年中に発生した自転車乗車中の死亡・重症事故のうち、約4分の3には自転車側にも法令違反がありました。

青切符の導入は、自転車の交通ルールの遵守を図るためのものです。

また自転車の交通違反で検挙され、検察庁に送致されたとしても結果として不起訴となることが多く、責任追及が不十分でした。**青切符の導入により実効性のある責任追及が可能となります。**

今までは刑事手続による処理は、青切符が導入されている自動車の違反処理と比べ、違反者と警察双方にとって時間的・手続的な負担が大きいとされていました。**青切符の導入により、取り調べや裁判を受ける必要もなく、簡易迅速な処理が可能となります。**

違反者は警察官から反則行為が記載された青切符と、反則金の納付時に銀行や郵便局窓口で持参する納付書が交付されます。違反したことを認めるときは、取締りを受けた翌日から原則7日以内に、銀行や郵便局の窓口で納付書を持参して反則金を仮納付します。反則金を仮納付することで、取調べや裁判を受ける為に出頭する必要がなくなり、また裁判を受けることもなく、有罪となって前科がつくこともなくなります。

反則金を仮納付しなかった場合は、青切符に記載された指定期日に交通反則通知センターに出頭し、反則金の通知書と納付書の交付を受けます。通告を受けた翌日から10日以内に、反則金を納付したときは、反則金を仮納付したときと同様になります。**反則金を納付しないときは、刑事手続に移行することとなります。**

主な自転車の違反行為と罰則金額(目安)

違反名	違反金	違反内容
ながらスマホ運転	12,000円	運転中にスマホを使用する行為
信号無視	6,000円	赤信号を無視して交差点に進入
通行区分違反	6,000円	車道の右側通行や歩道の無許可通行
一時不停止	5,000円	一時停止標識を無視して停止しない
歩行者妨害	5,000円	横断歩道で歩行者を優先しなかった場合
並走	3,000円	2台以上で並んで走行する
二人乗り	3,000円	2人以上で乗車(幼児座席を除く)
傘さし運転	5,000円	傘をさして片手で運転する
イヤホン使用	5,000円	イヤホンやヘッドライトで音楽を聴きながら運転
無灯火運転	5,000円	夜間にライトを点灯せず運転
遮断踏切立ち入り	7,000円	遮断機が下りた踏切に進入
制御装置不良運転	5,000円	ブレーキが正常に作動しない状態で運転



万博



去年の10月、大阪で開催されていた「大阪・関西万博」に参加しました。

閉館が迫っていたこともあって、来場者がとても多く、事前予約は1つも取れませんでした。予約なしで入れるパビリオンも多く、ほとんど待ち時間がない場所もあったため、思ったよりも多くのパビリオンに入れました。

噴水ショーや打ち上げ花火などのイベントもあり、会場にいただけでも楽しめました。木製の大屋根リングからの見晴らしも良かったです。

今回入ったパビリオンで一番印象に残ったのは、トルクメニスタン館でした。トルクメニスタンは、中央アジア南西部に位置する共和制国家です。外装、内装ともに豪華で、アニメーションも凝っていて、伝統工芸品などの展示物も充実していました。アニメーションでよく犬が出てきますが、この犬は「アラバイ」という国犬だそうです。



他にも聞いたことのない国がいっぱいありましたが、どの国も面白い文化や伝統があるんだなと感じられました。



バレンタインデー

2月14日はバレンタインデーです。日本では、男性が女性からチョコレートもらう日としてすっかり定着しました。

本来はキリスト教圏の祝日で、家族や親友を祝う日であり、一般的に家族に贈り物をする習わしとなっています。

日本で現在のバレンタイン文化が定着したのは1970年代後半ごろで、お菓子メーカーの企業戦略によって始まり、普及したとされています。



○編集後記○

今月は関東でまとまった雪が降り、千葉でも雪が積もりました。

今回の雪はかなり気温が低かったこともあって、関東で降る雪としては、かなりサラサラとしていました。まだまだ寒い日が続いているので、引き続き、防寒対策をして、安全第一に仕事をしていきたいと思えます。

裏面担当 S-1G 田村